

平成12年度社会参加活動指導者交流集会 資料

「おもちゃの修理屋さん大繁盛」

平成12年9月8日（金）
岩手県立生涯学習推進センター

北上市玩具修理ボランティアサークル
代表 高橋 正 司

ボランティア活動支援事業「おもちゃ医学部」開設計画
中央公民館市民学習係

予算科目	10款 5項 3目 4000 事業			
事業の名称	ボランティア活動支援事業「おもちゃ医学部」			
対 象	北上市内に居住または勤務する成人			
定 員	10名			
実施場所	中央公民館第3会議室（第1回のみ第2会議室）			
実施期間	平成11年1月～3月 6回			
講師・助手	講師 延べ4名			
受講料	無料			
広 報	「広報きたかみ」12月25日号掲載、新聞掲載依頼、主要施設等にちらし依頼			
留意事項	・ 工具は個人持ちとし当分は電子、機械関係の修理を中心として学習する。 ・ 保育園、幼稚園等の協力を得て故障玩具を募集する。 ・ 学習時間は原則として、午後1時30分から4時30分までの2時間。			
事業のねらい ボランティアの正しい認識と活動の重要性が叫ばれている昨今、北上市においてもボランティア育成に関しての各種の施策が実施されている。また、消費文化、使い捨てのライフスタイルが、環境問題からも生涯学習のなかでの家庭教育の観点からも問題とされている。 このような社会情勢のなか、壊れた玩具修理のボランティアサークルをつくり、学習の場を設けその活動を支援する。 (1) 特技を生かしての社会参加を促進する。 (2) 使い捨て生活を見直し資源保護に資する。 (3) 物を大事にする子育てのお手伝いをする。				
回	日 時	主 題	学 習 内 容	講 師
1	1月17日(日) 13:30～15:30	開講式 工作の基礎Ⅰ	電気の基礎と電気工具を知り、基礎的な電気工作について学ぶ	小野寺功平
2	1月24日(日) 13:30～15:30	工作の基礎Ⅱ	機械機構と機械工具を知り、基礎的な機械工作について学ぶ	小野寺功平
3	1月30日(土) 13:30～15:30	修理の基礎	材質と接着剤、接合法、塗料等について知り、基礎的な玩具修理を行う	小野寺功平
4	2月 6日(土) 13:30～15:30	修理の実際Ⅰ	故障を診断し、修理の見通しをたてて修理を行うことを学ぶ	小野寺功平
5	2月26日(金) 9:00～16:00	移動学習	ボランティア合同研修 大船渡市「世界の椿館」等見学予定	
6	3月 6日(土) 13:30～15:30	修理の実際Ⅱ 閉講式	いろいろな玩具の修理を実際に行う	

玩具修理ボランティアサークル結成会議記録

平成11年3月6日(土)

中央公民館 第3会議室

出席者 8名

1. 趣旨説明

公民館担当者より、玩具修理ボランティアサークル結成について次のような説明をし、「おもちゃ医学部」受講者全員の賛同を得、サークルを結成することとなった。

北上市中央公民館では、ボランティアの理解とその活動支援のために、いろいろな事業を行ってまいりました。これまでに結成されたボランティアサークルの皆さんには、自分の意志で自分の力を生かして、それぞれの分野で活動していただいております。しかし、ボランティアについての理解や活動はまだまだで、その緒についたばかりというのが実態です。ボランティアは、今後ますます重要視されることなので、中央公民館ではその支援をしてまいりたいと考えています。

この度の「おもちゃ医学部」も、皆様の御協力を得まして、有意義な学習を進めることができましたことを感謝申し上げます。

つきましては、その学習の成果を生かして社会参加活動を行うボランティアサークルを結成し、次のようなねらいで活動を進めてまいりたいものと考えておりますの受講生の皆さんの参加をお願い申し上げます。

- (1) 自分の特技を生かしての社会参加活動をする。
- (2) 玩具等を修理して、物を大事にする子育てのお手伝いをする。
- (3) 使い捨て生活を見直し資源保護に資する。

2. サークル代表者について

代表者 高橋正司

副代表 鈴木 丁

以下、高橋、鈴木さんの司会で進める。

3. サークルのねらいについて

- (1) 自分の特技を生かしての社会参加活動をする。
- (2) 玩具等を修理して、物を大事にする子育てのお手伝いをする。
- (3) 使い捨て生活を見直し資源保護に資する。

4. サークルの名称

ボランティア「おもちゃの修理屋さん」

5. サークルの活動計画について

- (1) 破損玩具の無料修理活動することとし、詳細については会員の協議により決める。
- (2) 新年度にサークル会員加入希望者を募集する。
- (3) 次回は、4月9日(金)午後7時、中央公民館第2会議室

6. サークルの事務局等について

当面は、事務局及び集会場所を北上市中央公民館とする。

7. その他

報道機関によりサークルのアピール、会員募集をし、破損玩具を集める。

8. 会員名簿

(省略)

※当初は11名でスタートし、現在の会員は女性を含め13名である。

平成12年度 活動計画

玩具修理ボランティアサークル

「おもちゃの修理屋さん」

1. サークルのねらい

昨今、消費文化、使い捨てのライフスタイルが、環境問題からも家庭教育の子育ての観点からも問題とされている。壊れたおもちゃを直ぐ捨てたり買い替えたりせずに、修理して長い間使うことが、愛着がわき物を大事にする気持ちを育て、そのことが資源保護にも大きな意味を持つ。

趣味と特技を生かして、そのお手伝いをするボランティア活動を行う。

2. 活動期日は、原則として毎月第1・3土曜日（年間24回位）とするが、活動場所等の都合によっては変更もあり。

3. 活動時間午後1時30分～4時30分

4. 活動場所中央公民館第3会議室

5. 会費は徴収しない。

6. 工具は個人持ちとし、修理消耗品はサークルで準備する。

7. 修理依頼の受付と返却

- ・玩具修理カルテに玩具名、依頼者の住所、氏名、電話番号を記入してもらう。
- ・故障の症状を聞いて、玩具修理カルテに記入する。
- ・修理受付一覧表に転記する。
- ・修理玩具預かり証に、受付番号と年月日を記入し依頼者へ渡す。
- ・修理受付荷札を記入して、玩具に付ける。
- ・修理が終わった段階で、修理内容、修理経過、修理担当者氏名を、玩具修理カルテに記入する。
- ・引き渡す場合は、引渡月日を玩具修理カルテに記入し、返却したことを修理受付一覧表に記入する。
- ・修理代は無料とする。

8. サークルへの入会希望者は、いつでも入会を受付ける。

9. 事務局は、当分の間、北上市中央公民館とする。

10. 平成12年度の組織体制について、どうするか。

11. 例会予定期日

月	日(曜)	月	日(曜)	月	日(曜)	月	日(曜)
4	15 (土)	7	1 (土)・15 (土)	10	12 (木)・28 (土)	1	20 (土)
5	6 (土)・20 (土)	8	19 (土)	11	4 (土)・18 (土)	2	3 (土)・17 (土)
6	3 (土)・18 (日)	9	8 (金)・16 (土)	12	2 (土)・16 (土)	3	3 (土)・17 (土)

- ・4月は年度はじめのため、8月は盂蘭盆等の社会行事が多いため、1月は正月のため、月1回とした。
- ・月2回の例会日を確保するため、6、9、10月は第1第3土曜日以外にも例会を設定した。

診断修理の進め方

1. 修理依頼の受付と返却

- ・玩具修理カルテに玩具名、依頼者の住所、氏名、電話番号を記入してもらう。
- ・故障の症状を聞いて、玩具修理カルテに記入する。
- ・修理受付一覧表に転記する。
- ・修理受付荷札を記入して、玩具に付ける。
- ・修理が終わった段階で、修理内容、修理経過、修理担当者氏名を、玩具修理カルテに記入する。
- ・引渡月日を玩具修理カルテに記入し、返却したことを修理受付一覧表に記入する。

2. 故障診断

- ・故障の症状を確認する。
- ・故障修理を依頼された時の状態よりも故障が大きくなるように、細心の注意を払って作業を進める。
- ・分解の方法を考え、組立時の順序を考えながら分解する。
- ・部品の取付け位置を確かめながら分解する。
- ・分解をする時に、ねじ類が多い場合は、使用箇所を間違わないようにその位置に差し込んでおくといよい。
- ・構造と作動の仕組みを確認する。
- ・分解組立には、ねじ頭の溝に合ったドライバーを使う。ねじが差し込まれている材質が合成樹脂の場合はねじ穴が壊れやすいのでやさしく回す。
- ・分解をする時に小さい部品（ばね等）が飛んだりして、部品のあった位置が分からなくなったり、紛失したりしないように、静かにそつと開く。
- ・故障の原因として考えられることを予測する。
調整の狂い さびつき 潤滑油切れ 部品のはずれ 部品の破損や磨耗
断線 接合不良 電池切れ 等々
- ・予測した原因について、仮の手立てを講じて作動させてみて故障原因を確定する。

3. 修理

- ・故障原因を把握したら、どの部分をどのように修理するか見通しを立てて修理をする。
接合接着、補強、部品交換、代用部品、調整、注油、研磨、電池交換、その他
- ・材質と接合方法・接着剤の種類について考える。表示されている材質と接着力・接着時間等を確認する。
- ・部品の取付け忘れの無いように組み立てる。
- ・玩具の仕組みや故障の状況は共通したことが多いので、今後の参考のために修理カルテに修理の内容を記録しておく。

4. その他

- ・今後の修理のために、古い玩具の部品（特にギア等）やねじ、ビス・ナット等をとっておくとよい。

玩具修理カルテ

北上市玩具修理ボランティア

おもちゃの修理屋さん

受付番号		受付年月日	平成	年	月	日
玩具名	依頼者氏名	依頼者住所	電話番号			
故障箇所 原因等						
修理内容	☐ 調整締付 ☐ 分解掃除 ☐ 断線接続修理 ☐ 破損部分接着 ☐ 部品交換 ☐ 電池交換 ☐ 代用部品取付 ☐ 部品修繕 ☐ 破損部品交換不能 ☐ その他					
	☐ 完全修理 ☐ 部分修理 ☐ 修理不能					
修理経過・処置						
		修理担当者氏名				
引渡年月日	平成	年	月	日	受取人	本人・頼まれて

北上市玩具修理ボランティア
おもちゃの修理屋さん

[illegible]

現在までの活動記録

平成11年度

期 日	活 動 内 容
3月26日(金)	広報きたかみに、「おもちゃの修理屋さん」会員募集の記事掲載。
4月 2日(金)	岩手日報及び岩手日々新聞に、「おもちゃの修理屋さん」結成の記事掲載。
4月 9日(金)	第1回例会、玩具修理、活動方針等について協議。
4月17日(土)	第2回例会、玩具修理
5月15日(土)	第3回例会、玩具修理
5月31日(月)	NHK盛岡放送局の番組「おばんですいわて」の中で生出演放映。
6月 5日(土)	第4回例会、朝日新聞社から取材来訪。 「秋田ふるさと村」イベント参加について協議。
6月13日(日)	朝日新聞ニュースグラフ欄に、活動の様子と会員募集の記事掲載。
6月19日(土)	第5回例会、玩具修理
6月23日(水)	和賀地区生涯学習ボランティア交流集会に代表、副代表が参加。
7月 3日(土)	第6回例会、玩具修理
7月15日(木)	いわて生協から取材来訪
7月24日(土)	第7回例会、玩具修理、「秋田ふるさと村」イベント参加準備。
7月31日(土) ～8月1日(日)	「秋田ふるさと村」イベント参加。(2日間で26点の修理依頼) 秋田県雄物川町の方より修理謝礼としてビール券をいただく。
8月21日(土)	第8回例会、玩具修理、めんこいテレビから取材来訪。
9月 1日(水)	岩手生協発行の、コープくらしの情報誌「HELLOコープ」57号の「いわて素敵人」の欄に紹介記事掲載。
9月11日(土)	第9回例会、玩具修理、岩手日々新聞から取材来訪。
9月25日(土)	第10回例会、玩具修理、テレビ岩手から取材来訪。
10月 5日(火)	盛岡市の方より、宅急便にて破損玩具を提供していただく。
10月16日(土)	第11回例会、玩具修理
10月24日(日)	移動学習に参加。
10月26日(火)	盛岡市の方より、宅急便にて破損玩具を提供していただく。
10月30日(土)	第12回例会、玩具修理
11月18日(土)	北上市の方より、修理謝礼として清酒1升いただく。
11月20日(土)	第13回例会、玩具修理 北上市の方より、修理謝礼としてクッキー1箱いただく。
11月27日(土)	第14回例会、玩具修理
12月 4日(土)	第15回例会、玩具修理

期 日	活 動 内 容
12月 7日(火)	盛岡市の方より、宅急便にて修理依頼を受ける。 (着払い宅急便で返送することを確認)
12月18日(土)	第16回例会、玩具修理
12月19日(日)	ボランティア合同交流会に参加。
1月	雑誌「月刊公民館」512号(1月号)に活動紹介記事掲載。
1月 8日(土)	第17回例会、玩具修理
1月22日(土)	第18回例会、玩具修理
1月30日(日)	タウン誌「スクランブル」より取材打診あり。
2月 5日(土)	第19回例会、玩具修理 タウン誌「スクランブル」より取材来訪。
2月26日(土)	第20回例会、玩具修理
3月	タウン誌「スクランブル」217号に紹介記事掲載。
3月 4日(土)	第21回例会、玩具修理
3月18日(土)	第22回例会、玩具修理
3月25日(土)	日本アマチュア無線北上支部より、修理部品・消耗品の寄贈を受ける。

平成12年度

期 日	活 動 内 容
4月15日(土)	第1回例会、玩具修理
5月 6日(土)	第2回例会、玩具修理
5月20日(土)	第3回例会、玩具修理
6月 3日(土)	第4回例会、岩手日日新聞社が取材に来訪。 市民交流プラザで修理実演をすることを検討。
6月18日(日)	第5回例会、玩具修理
7月 1日(土) ～2日(日)	ツインモールプラザの市民交流プラザで出張修理を行う。7月1日にIBCラジオの取材があり、10時50分ごろ生放送される。
7月15日(土)	第6回例会、玩具修理
7月22日(土) ～23日(日)	前沢町ふれあいセンターでの「おもちゃドクター養成講座」にオブザーバーとして参加(高橋、新田、T.藤)
8月 5日(土) ～6日(日)	前沢町ふれあいセンターにおける「おもちゃフェスタ」に依頼されて参加。(修理依頼は5日は22点、6日は16点)
8月19日(土)	第7回例会
9月 8日(金)	第8回例会 岩手県立生涯学習推進センターでの「平成12年度社会参加活動指導者交流集会」において高橋代表が活動事例発表。

現在までの修理受付け数

平成11年度			
4月	約53点	10月	13点
5月	9点	11月	14点
6月	9点	12月	7点
7月	7点	1月	6点
8月	45点	2月	6点
9月	18点	3月	4点
合計 約198点			

平成12年度	
4月	1点
5月	3点
6月	2点
7月	33点
8月	点
9月	点
合計	

修理玩具預かり証

受付番号 番

平成 年 月 日

北上市おもちゃの修理屋さん ☎ 63-4247

(修理玩具預かり証)



No.		店名	
持主氏名			
持主住所			
持主電話			
依頼月日		平成 年 月 日	
修理 内 容	☐ 調整締付 ☐ 分解掃除注油 ☐ 断線部分接着 ☐ 破損部分接着 ☐ 部品交換 ☐ 電池交換 ☐ 部品修繕 ☐ その他		
	完全修理		部分修理
	修理担当者		修理不能
	おもちゃの修理屋さん		

(修理受付荷札)

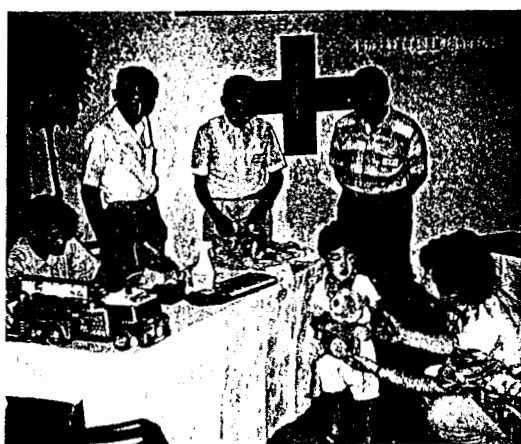
(このページは、13→12→11→10ページの順に読んでください)



修理風景（テレビ取材の日）



修理の受付（テレビ取材の日）



横手市「秋田ふるさと村」での修理実演

六 サークルに対する社会的反響

四月二日（金）

地元地方紙「岩手日報」と「岩手日々新聞」に、ボランティアサークル「おもちゃの修理屋さん」結成の記事掲載される。

五月三十一日（月）

NHK盛岡放送局の番組に生出演し、活動の様子が放映される。

六月五日（土）

朝日新聞社から取材来訪あり。

六月十三日（日）

朝日新聞岩手版、ニュースクラブ欄に活動記事掲載される。

七月十五日（木）

いわて生活協同組合から取材来訪あり。

七月三十一日・八月一日（土・日）

秋田県横手市「秋田ふるさと村」の「手づくり&アウトライベント」に依頼され、修理実演をする。

八月三十一日（土）

岩手めんこいテレビから取材来訪、後日放映される。

九月一日（水）

いわて生活協同組合発行の情報誌五七号「HELLO・コリア」に紹介記事掲載される。

九月十一日（土）

岩手日々新聞から取材来訪あり。

九月二十五日（土）

テレビ岩手から取材来訪、後日放映される。

これらのはかにも、サークルの活動や企画運営等についての問い合わせがたくさんあり、世相の反映であるかと驚いています。

七 今後の課題

現在は、中央公民館がバックアップして支援していますが、将来的にはサークルの自立をめざしていますので、その時の例会の会場等をどうするか、また、無料修理を貫くために修理消耗品の費用捻出をどうするか等が今後の課題です。

北上市中央公民館

社会教育指導員 早坂 俊男

(このページは、13⇒12⇒11⇒10ページの順に読んでください)



五 「おもちゃの修理屋さん」の活動

例会の日になると、工具箱を重そうに抱えて会員が集まってきて、例会の会場の準備をします。修理依頼受付簿、修理カルテ等の受付準備が終わるころ、壊れた玩具を抱えた子どもを連れ、お父さんやお母さんがやって来ます。

まず、受付で故障の様子等について問診して修理カルテに記入し、修理担当者に渡します。子どもの目の前で修理をしてみせて、動くようになった玩具を大事そうに抱えて帰る子どもの表情は何物にも代えられません。

最近では、市外からおいでになるお客さん、サークルではそう呼んでいます。も増えてきま



「おもちゃの修理屋さん」誕生

「おもちゃの修理屋さん」 勧誘のチラシ

「おもちゃの修理屋さん」のお誘い

壊れたおもちゃ ヤーイ！

壊れて泣いている、可哀相なおもちゃがありませんか？ あったら「おもちゃの修理屋さん」にご持参またはお問い合わせください。壊れた状態を診断して修理いたします。

玩具のお医者さん ヤーイ！

「おもちゃの修理屋さん」で、ボランティアで玩具修理をしてみたい方はいませんか？ 希望者を大歓迎しますので、事務局か代表者にお問い合わせください。

- ♥ オモチャは可愛がって長く使えば使うほど可愛くなります。
- ◆ 可愛いオモチャはいつまでも大事にされます。
- ✦ そして、物を大事にする気持ちが育つでしょう。

今年の例会予定日

8月	21日(1)	11月	20日(1)、27日(1)
9月	11日(1)、25日(1)	12月	4日(1)、18日(1)
10月	16日(1)、30日(1)		

例会の会場は北上市民会館で、
時間はいずれも午後1時～5時です。

「おもちゃの修理屋さん」代表者 高橋正司 ☎63-3088
副代表 鈴木 丁 ☎64-0306
事務局 北上市中央公民館
☎63-4247

た。サークルがスタートした当初は、修理依頼が少なく、市内の幼稚園、保育園に壊れた玩具の提供をお願いするなど、会員の意気も揚がりませんでした。しかし、サークルの存在が知られるようになり、修理依頼が多くなってからは、サークルの活動に活気が出てきました。このごろの例会には、平均10点以上の故障玩具が持ち込ま

れます。玩具の部品は市販されているものがほとんどないので、同じ種類の玩具から転用するしかありません。そこで、捨てるような玩具があったら提供してほしい旨を、一広報きたかみ、や新聞などで訴えたところ、部品を活用していただき、遠方から宅配で壊れた玩具を提供してくださる方もあり、感激しています。



(このページは、13→12→11→10ページの順に読んでください)



表 「おもちゃ医学部」講座・学習プログラム

回	日時	主 題	学習方法・内容	準備物品	予定講師
1	1月17日 (日) 13:30 ～15:30	工作の基礎Ⅰ	開講式 電気の基礎と電気工具、 基礎的な電気工作の実技 ・電子工具の学習 ・電子配線技術の学習 ・電子模型キットの組み 立て ・電子工具の工夫	個人持ち工具 (ペンチ・ニッ パ・はんだご て・ドライバ その他) 電子模型キット 作業台 電源コード はんだ テスター	小野寺功平
2	1月24日 (日) 13:30 ～15:30	工作の基礎Ⅱ	機械機構と機械工具、基 礎的な機械工作の実技 ・機械工具の学習 ・機械機構の学習 ・機械模型キットの組み 立て	個人持ち工具 機械模型キット 作業台	小野寺功平
3	1月30日 (土) 13:30 ～15:30	修理の基礎	基礎的な玩具修理の実技 ・玩具の材質の学習 ・材質と接着剤、接合法 の学習 ・塗料、洗浄法の学習 ・破損玩具の修理の実技	個人持ち工具 故障玩具 作業台 電源コード はんだ テスター サンドペーパー 潤滑油 各種塗料 各種接着剤 塗料うすめ液 ラッカーうすめ液 修理カルテ用紙 各種中古部品類 ウエス	小野寺功平
4	2月 6日 (土) 13:30 ～15:30	修理の実践Ⅰ	故障の診断と見通しをた てた修理の実技 ・診断カルテの記入 ・故障診断の実技 ・修理の可能性判断実技 ・見通しをたてた修理の 実技		小野寺功平
5	2月26日 (金) 9:00 ～16:00	移動学習	ボランティア合同研修 ・大船渡市 「世界の博物館」見学		
6	3月 6日 (土) 13:30 ～15:30	修理の実践Ⅱ	各種玩具の修理の実技 ・代用部品の工夫 閉講式	修理の実践Ⅰに 同じ	

四 「おもちゃの修理屋さん」の誕生

講座には、物を大事にするという子育てのお手伝いと、使い捨ての生活スタイルを見直すという願いがありましたから、講座終了後、受講生の希望により無料で玩具修理をするボランティアサークルを結成することになり、平成十一年三月に「おもちゃの修理屋さん」が誕生しま

した。

サークルのねらいは、講座のねらいを引き継ぎ、例会は原則として毎月第一・三土曜日の午後としました。これは、第二・四土曜日は学校が休みの日なので、子どもたちと家庭で過ごしたいからという理由からです。現在の会員は、工作が得意な人ばかりとは限らず、元飛行機の整備士だった方や公務員、工



「おもちゃ医学部」講座

副代表

鈴木 丁

電話 〇一九七―六四一〇三〇六

作は不得意だが何かボランティアをしたいと思っていたという方、壊れた玩具の修理はおじいちゃんの仕事といわれて困っているという方などさまざまな年代から七〇歳代までの女性を含む二十五名です。活動場所は公民館の会議室にし、サークルへの加入希望者と玩具の修理依頼は常時受け付けています。

(代表者

高橋 正司

電話 〇一九七―六三―三〇八八

公民館

新

機軸

青少年事業・ボランティア事業

ボランティアサークル 「おもちゃの修理屋さん」大活躍

その1

岩手県北上市中央公民館

一 はじめに

「匂いやさしい白百合の……」

おなじみ北上夜曲で知られる岩手県北上市。将来の都市像として「水と緑豊かな文化・技術の交流都市」の実現を掲げています。

市内には、奥羽山脈の秘境「夏油温泉」、日本さくら百選の「展勝地」、野外博物館「みちのく民俗村」、詩歌の殿堂「日本詩歌文学館」等、水と緑豊かな名勝地や施設があります。

事業所数、従業員数、工業製造品出荷額、農業粗生産額は県内第一位であり、国道四号・一〇七号・四五六号・東北自動車道・秋田自動車道の交差、東北新幹線、そして花巻空港が近いなど、北東北の十字路、岩手県の副都府として

注目を集めています。

二 ボランティア活動支援事業

中央公民館では、自分の特技・趣味を生かしての社会参加活動促進をねらいとしたボランティア活動支援の講座を、生涯学習の一貫としていろいろ開設してきましたが、平成十年度は玩具修理の講座「おもちゃ医学部」を開設しました。

昨今、ボランティアの正しい認識と活動の重要性が叫ばれています。また、消費文化、使い捨てのライフスタイルは、環境問題からも家庭教育の子育ての観点からも問題です。このような中で、壊れた玩具修理のボランティアサークルを結成して、学習と活動の場を提供してその

支援をすることは意義がある、と考えたからです。

三 講座「おもちゃ医学部」

ねらいを次の三点、

- (1) 特技を生かした社会参加活動を促進する。
 - (2) 使い捨てを見直し、資源保護に役立てる。
 - (3) 物を大事にする子育てのお手伝いをする。
- におさえ、講師には、中学校の技術家庭科の先生をお願いし、定員一〇名、講座日時を土曜日と日曜日の午後を設定し、表のような学習プログラムで受講生を募集し、講座がスタートしました。

北上市の概要

①市町村名：岩手県北上市
面積：437.55 (km ²)
②人口：
平成11年9月30日
現在の人口：90,844人
65歳以上の人口：16,307人 (17.95%)
(世帯数：29,803)
③産業別就業率：
第1次産業：12%
第2次産業：42%
第3次産業：46%